

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」


事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 大洲市立 大洲幼稚園 】

1 実践テーマ	① ・ II ・ III ・ IV ・ ⑤ （複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児（いちご組） 9名 ・4歳児（もも組） 15名 ・5歳児（めろん組） 9名 <p>※ 幼小合同運動会の為、保護者、地域関係者、教育関係者など多数観覧</p>
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教科名 () ② 行事名 (幼小合同運動会) ③ その他 () <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリパラ大会に興味関心を持たせ、園児の世界観を広げていく。 ○ 運動会において、練習の成果を披露したり仲間と競い合ったりしながら、自分達のオリパラ大会を楽しむ。
5 取組内容	<p>(活動過程)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オリパラ大会に関する絵本や紙芝居を見て興味を持つことができた。 ○ 自分達のオリパラ大会を行う上で、やりたいことを話し合った。 (入場行進・開会式ダンス・リレー・メダル授与 など) ○ 世界という社会に目を向けられるよう、国別対抗リレーを提案していった。 ○ 園児自身が国の選択ができるよう、事前に国の特徴や国旗について話をし、さらに、自分達で見たり調べたりできる絵本や図鑑などを準備した。 ○ 保育室に万国旗を飾り、国旗や世界について関心を持たせていった。 ○ チームで応援の国旗を作ったりハチマキや胸ワッペンをつけたりして、チームの団結力を高めていった。 ○ 自分達で、入場行進幕やオリパラ大会ロゴ、国ワッペン、金メダルなどの準備をすることで、当日に向けての期待感を高めていった。 ○ 当日は大勢の人に観覧してもらい、充実感を味わうことができた。 ○ 運動会当日は、自分達のオリパラ大会に出場するイメージを持ちながら大会を楽しむことができた。

	
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリパラ大会を知ること、世界観が広がり様々な国に興味を示し、絵本や国旗カードゲームなどの活動が盛り上がっている。 ○ オリパラ大会の活動や過程をとおして、体を動かすことが大好きになり、チームでの競争や縄跳び・フープなど、頑張る力が育ってきている。
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師が事前にオリパラ大会に関することを調べ、伝えたいことをまとめ、園児に分かりやすくするため、絵本やDVDを利用して説明をした。また、グッズや音楽を選定し、園児自身がイメージを膨らませやりたくなるような事前指導を検討した。 ○ 幼小合同運動会の中に組み入れたことで、オリパラ教育を幅広く知らせることができた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 年齢差がある為、どの学年の園児たちが楽しめる内容にすることが大切である。 ○ 園児の自主性を重視して行事を進めていったが、運動会という行事の中、園児が出してくれたアイデアを取り入れにくい事もあった。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 来年度は、「おおず認定子ども園」に移行され、大規模園となる予定である。その中で、今年度経験したことを活かして遊びの中に取り入れ、さらに広く深く推進をしていきたいと思う。